

監査報告書

令和5年5月9日

公益財団法人福岡県スポーツ振興センター
理事長 原 正 彦 殿

公益財団法人福岡県スポーツ振興センター
監 事 梅 原 靖 宏

私は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事は理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について検討しました。

2 監査意見

(1) 事業報告及びその附属明細書の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正な行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認めません。
- 三 法人の業務の適正を確保するために必要な体制の整備等についての理事会の決議の内容は相当であり、当体制の運用状況について特に指摘すべき事項は認めません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び正味財産の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。